

具合が悪くなったときは

新型コロナウイルス感染症が疑われる場合は、医療機関に行く前に必ず「かかりつけ医」に、受診について相談してください。かかりつけ医がいない場合は、

「いわて健康フォローアップセンター」にお聞きください。持病がない若い人は、市販薬や検査キットも活用しましょう。



12月15日(木)から、かかりつけ医がいない場合の受診相談は
いわて健康フォローアップセンター で受け付けます

☎0570-089-005

ファクス050-3730-7658 (24時間対応。土・日、祝日、年末年始を含む)
※12月14日(水)までは、県受診・相談センター☎651-3175へ

感染症の予防方法など、新型コロナウイルス感染症に関する一般的な相談は「一般相談センター」☎629-6085へ
※9時～21時。土・日曜、祝日を含む

年末年始に医療機関が開いていないときは…

日中は当番医、夜は夜間急患診療所が診療を行っています。詳しくは、3ページをご覧ください。

※二次救急受入病院は、症状が重い患者の受け入れを優先します

陽性と判明した後の流れ

医療機関を受診し、「陽性」と診断

- ①～⑤のいずれかに該当する人
- ①65歳以上の人
 - ②入院が必要な人
 - ③重症化リスクがあり新型コロナ治療薬の投与が必要な人、または新型コロナの罹患により新たに酸素投与が必要な人
 - ④妊婦
 - ⑤基礎疾患や症状により医師が健康観察を必要と判断した人

保健所などからショートメッセージ(SMS)または電話で連絡します。体調や持病などについてお聞きします。

療養についてご案内します。
※療養中の支援については、電話またはSMSでご案内します

左の①～⑤に該当しない人

市販の検査キットなど自己検査で陽性と判明した人

※左の①～⑤に該当する人は、医療機関を受診についてご相談ください

ご自身で「いわて陽性者登録センター」に登録をお願いします。

【問】いわて陽性者登録センター

☎0570-005-451

※インターネットは24時間対応。電話は9時～17時。土・日曜、祝日、年末年始を含む



健康サポート、必要時の宿泊療養施設の入所・食糧支援・パルスオキシメーターの貸与などを受けることができます。

※保健所からの連絡はありません



陽性と診断された場合



濃厚接触者になった場合

感染対策と
事前の備えのポイント

- ・マスクは、場面に応じ着用する
- ・手洗いや手指消毒、換気などを徹底する
- ・三つの密(密集・密閉・密接)を避ける
- ・感染時にすぐに受診できない場合に備えて、市販薬や食料品、生活必需品を用意しておく
- ・受診はできるだけ平日の日中に済ませる

自身だけでなく、皆さんの周りにいる家族や友人、大切な人と健やかに過ごせるよう、接種券が届いている人は、ぜひ早めのワクチン接種の検討をお願いします。